



HABITAT まちづくり通信 Vol.6



みなさまのご支援 ありがとうございます。

みなさまからのご支援、ご協力で日本ハビタット協会は設立以来これまでの3年間で、総額約1,400万円を、アフガニスタンをはじめとする国連ハビタットの「紛争後のまちづくり」事業に送ることができました。

カブール郊外のショマリ平原では紛争で働き手をなくした女性のための家を100棟建設することが出来ました。女性のコミュニティフォーラム(※巻末参照)が運営する幼稚園には、紛争で子どもらしい時を持つことができない子どもたちのためにおもちゃを届けることもできました。また、昨年12月のイラン地震で被災した方々への緊急支援も実施しております。ご支援くださった多くの皆様方に心から御礼申し上げます。

今年度は皆様からの募金、ご寄付、Tシャツやカレンダーの売り上げを、アフガニスタンの人々の命と暮らしを守るための「命の水プロジェクト」に活用させていただきます。

安全な水は飲料水としてのみならず、病気を防ぐ意味から大変重要です。

現在、世界中の人々の5人に1人が安全な水を飲むことができません。そして、5人に2人が下水などの衛生設備を持つことができません。この状況の中で、毎日約6,000人の子どもたちが下痢などの水関連の病気で死亡しています。アフガニスタンも例外ではありません。長い紛争で水道施設が老朽化している上にここ数年続いている旱魃で井戸も水が枯れています。さらに難民や兵士の帰還による人口の流入が水不足を一層深刻なものにしています。

これらの人たちの命と暮らしを守る国連ハビタットの事業にこれからもご支援をいただけますようお願い申し上げます。

～イラン南東部救済支援～

2003年12月26日(日本時間午前10時58分過ぎ)、イラン南東部ケルマーン州のバム市においてマグニチュード6.3の地震が発生しました。日本ハビタット協会は「紛争後のまちづくり再建募金」から緊急義援金1,100,000円を、国連ハビタット福岡事務所を通じ現地に届けました。現在、被災地のまちづくりに活用されています。

～今後の予定～

5月28日～6月1日	カンボジア スタディツアー
6月	第2回理事会・第2回総会
10月9-10日	国際協力フェスティバル2004
10月	2004年国際協力まつり
10月4日	世界ハビタットデー2004
10月24日	国連デー
2005年3月6日	2005年国際女性デー

書損じハガキをお送り下さい！

皆様のお手元に眠っている忘れられた書損じはがきが、国際協力に役立ちます。是非、日本ハビタット協会に御寄付下さい。ご寄付頂きましたハガキは、紛争後のまちづくり再建復興事業に役立てられます。どうか一度、探してみして下さい。

～ボランティアスタッフ募集～

日本ハビタット協会では、展示やシンポジウム、その他、活動をより効果的に進行するため、随時ボランティア募集をしています。一緒に活動してみませんか？ご連絡をお待ち致しております。

※ コミュニティフォーラム 国連ハビタットは、10年以上前からアフガニスタン内部で活動を行ってきました。活動の特徴は、地域ごとに協議会(コミュニティ)を設立し、住民同士が話し合いながら、住宅、学校、診療所、水道、トイレなどといった、「まち」の再建に向けての必要項目に優先順位を付け、プロジェクトを行い、住民主体の「まちづくり」を推進することにあります。

※ ジェンダー 身体的・生物学的な性差ではなく、後天的に文化・習慣・宗教などを背景に形成される「男らしさ」「女らしさ」をいいます。

会費納入のお願い

日本ハビタット協会は設立以来、皆様の御支援により、様々な活動を展開することが出来ました。皆様からのご支援ご協力に心より感謝申し上げます。引き続き、新たな活動を展開するためにも皆様に会費の納入をお願い致します。

《会費振込先》

郵便振替：00150-2-17590 日本ハビタット協会
個人会員 3,000円 法人会員 30,000円

「紛争後のまちづくり再建募金」 ご協力ください

国連ハビタットは、アフガニスタンやスリランカにおいて戦争や災害で打撃を受けた「まち」の再建復興事業を実施し、イラクにおいても住宅、学校、病院等を再建しています。人の幸せの基本である「まちづくり」を様々な角度から考え、世界中の人達が安心して毎日が送れるよう、居住環境をサポートしています。「人の幸せをささえる「まちづくり」」に皆様からの御協力を宜しくお願い致します。

●郵便振替：00150-2-17590 日本ハビタット協会
●みずほ銀行 麹町支店 普通口座
210-8468 日本ハビタット協会
●あおぞら銀行 本店 普通口座
6753952-001 特定非営利活動法人日本ハビタット協会

募金箱をお持ちの皆様へ

いつもご協力有難うございます。現在お手持ちの募金箱に募金がございましたら、是非一度、上記口座へお振込み下さいませようお願い申し上げます。

発行 特定非営利活動法人日本ハビタット協会
(発行責任 山本博子；編集責任 飯田綾) 2004年4月1日発行
〒102-0083東京都千代田区麹町1-12ふくおか会館1階
TEL03-3512-0355 e-mail: info@habitat.or.jp http://www.habitat.or.jp
〒810-0001福岡県福岡市中央区天神1-1-1アクロス福岡4階
TEL092-724-7121 e-mail: fukuoka@habitat.or.jp

住宅再建



シヨマリ平原のミルパチャコット地区にて、未亡人のための住宅再建事業を実施致しました。建築方法は、国連ハビタットのスタッフの指導と、地元の長老組織シュラの管理運営のもと、住民たちの手に委ねられています。日本ハビタット協会は皆様からの募金でこれまでに100棟を建築しています。

いのちの水プロジェクト



早魃や井戸の老朽化、水道設備の不足、急速な難民の帰還等により飲料水の確保の大変なアフガニスタンのまちに、井戸や下水道設備等を建設しています。10万円で井戸を1基掘ることが出来ます。今後もプロジェクトを展開していきます。御協力をお願い致します。

紛争後のアフガニスタンに

たくさんの笑顔が増えています

ミシンプロジェクト

女性の自立支援のためのミシン 24 台がカンダハールの貧困地域にある女性のコミュニティフォーラムに設置される予定です。(この事業は国際ソロプチミスト鹿児島クラブの30周年記念事業です。)



おもちゃプロジェクト

カブールのコミュニティフォーラムにある幼稚園におもちゃとぬいぐるみを届けました。子ども達は大喜びで、歓迎とお礼に歌を歌ってくれました。



みんなの1,000円が命を支える水になる。
みんなのこころにあおぞらを

幅26cm×奥行き18.6cm
×高さ31.3cm



幅18cm
×奥行き20.1cm
×高さ31.3cm
500mlペットボトルが4本入ります

募金箱でおなじみの“アオ・ゾ〜ラ”がトースターと温冷庫になりました。(提供：あおぞら銀行)
下記のいずれかの方に、トースターか温冷庫の御希望の品をお送りいたします。専用申込み用紙にご記入の上、お申込み下さい。(※キャンペーン期間は6月までですが数に限りがございますので、お早めどうぞ！)

- 今後募金箱を設置し、継続して募金をお送りくださる方
- 1口1,000円の募金の御協力を下さる方

集まりましたご寄付は、「アフガニスタンいのちの水プロジェクト」に活用されます。

第一回アジア太平洋地域コンテスト『女性にやさしいまちづくり』

「女性にやさしいまちづくり」とは、政策の立案・決定や、社会の中の諸問題の解決に女性の視点を取り入れ、性別に関わりなく人々が住みやすい社会を作り上げていくとする国連ハビタットの活動です。

この活動理念のもと、国連ハビタット福岡事務所ではアジア太平洋の自治体の国々を対象に「女性にやさしいまちづくりコンテスト」を、日本の各自治体を対象に「女性にやさしいまちづくりアンケート」を実施しました。3月8日「国際女性の日」に、授賞式を兼ねて「女性にやさしいまちづくりフォーラム」を、3月9～10日にジェンダー(※巻末参照)とハビタットに関する専門家会議を開催しました。

日本ハビタット協会では、自治体を対象にしたアンケートを集計・分析し、調査モデルの構築に活用できるような報告書にまとめる作業を現在行っています。



「女性の旗手計画」などを実施し、女性の地位を着実に改善してきたインドのヴィサカハバトナム市が優秀賞を受賞し、トロフィーと表彰状が授与されました。

～活動報告～ (2003年10月～2004年3月)



10月4～5日 日比谷公園
国際協力の日 2003



11月2～3日 パシフィコ横浜
母子寡婦福祉研究会集會展示



12月28～30日 キャナルシティ博多
チャリティイベント



2月17日 衆議院第二議員会館
国連ハビタット推進議員連盟



10月11～12日 横浜国際交流センター
2003 国際協力まつり



11月2～3日 大阪国際交流協会
大阪のくらし・フェスティバル



1月13～26日 フォーラムよこはま
「ぼくたち私たちの水と都市」



3月8日 国連大学
国際女性デー



10月19日 キャナルシティ博多
絵画コンクール



11月22～24日 日比谷公園
江戸天下まつり



2月5～6日 札幌大通り公園
さっぽろ雪まつり



3月9日 ホテル日航東京
新管理技術協議会